



戲場
本

川
さ
い
た
ん
ご
三

8
4342
3



繪本川崎音頭巻とこ



造り物年森屋向ふ茶屋のまゝ入上の方中二階前よ
三重櫓はごかくり格を門に仲屋とらふかきあん
どうに火らりあつたまじりまじり鼻はさしといふまじり
客は舟助女舟おきぬ中居る野はよ一の様は入
口定七はまごま出る船はう仲屋おきの出る

舟助屋つごよよく
舟助助な今ごらうまじりかいらまあ
けい古市の芝居は物よごあつた何れ初日のものもやに
ようりごらうはつていふまじりまじり
もお出るとよよく
大八けいの初日はあつたまじりまじり

六
4342
3

特



合田
万太郎

及て

お母さん

魚の



先生の
中山文太郎

叶さん

万太郎



中山文七
嵐久々少



料理人七助
負し主君の
名を
下坂の刀と
新



大谷 二
 中山 文子
 中山 文子
 葉子 香子



お麻万種
 貞又取
 辱を
 ちよ
 馬

三折松み
 葉子
 いろは

喜助 さんまらアノ **コリヤ** 大事の 餘儀ひそく

ト喜助 喜助 中巻で二つ上うませぬう **コリヤ** 二つさぬ春

喜助 サアお出まされやせ ト喜助 小社のさるひの 御社の

中巻の合方よつと入んおつと一萬の倍し船 **カ** 右三人 **カ** の

何ひつてむう入つと出く一萬の倍し船 **カ** 右三人 **カ** の

中巻のやうとお出まされす一たり **カ** 首のつと

と一編う青井下坂とを是と造りてしぬむつとの

今おの首尾 **カ** けし中助 **カ** 造りてしぬむつとの

とときぬせう **カ** イヤくまでんせんの **カ** 二つ

どやだののてぬ **カ** 万の **カ** 二つ **カ** 二つ **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

お出まされおつと入んせんとしぬむつとの **カ** 二つ

